

社会貢献活動の推進

基本的な考え方

アンリツは事業活動を通じて社会に貢献するとともに、地域の発展に寄与する活動を推進しています。「青少年教育との連携」、「地域社会への貢献」、「環境推進活動(生物多様性保全)」を3本柱とした地域密着型の社会貢献活動を軸に、社員が主体的に参画する活動を継続的に展開しています。

青少年教育との連携

■ 神奈川県主催：「かながわサイエンスサマー」開催

アンリツは、神奈川県が企画する第15回「かながわサイエンスサマー」に参加しました。「環境」と「ものづくり」をテーマに、環境の講話とラジオキット製作を通じて無線技術に触れるわくわく体験教室「みんなでラジオを作ってみよう！」をアンリツ(株)の本社で開催しました。神奈川県内の小学生とその保護者、18組36名の方が参加する夏休みのイベントとなりました。



かながわサイエンスサマー

■ 神奈川県厚木市教育委員会主催：「おもしろ理科教室」開催

青少年の「理科離れ」が指摘される中、アンリツは2007年度から、厚木市教育委員会の呼びかけに応じ、子どもたちに豊かな体験を通して理科・科学に対する興味を高めてもらうことを目的とした「おもしろ理科教室」を近隣の小学校で実施しています。2015年度も食塩水とアルミ箔、スプーンを使って人間電池を作り、電子オルゴールを鳴らす実験をメインに、電気や電池のしくみを学ぶ講義を行いました。生徒の皆さんからは、多くの感動やおもしろい体験ができたというコメントをいただきました。



おもしろ理科教室

■ 職場体験学習

アンリツは、中学生が企業や商店で仕事の体験をする「職場体験学習」を長年受け入れています。2015年度は近隣の1校から申し込みがありました。

アンリツインフィビス(株)での製造作業を見学した後、アンリツ興産(株)リサイクルセンターでパソコンの解体作業を行い、解体した部品を材質ごとに分別する仕分け作業を体験していただきました。生徒の皆さんからは、「見させていただいた仕事は想像を覆すほど苦労するものだと改めて自覚しました」、パソコン解体作業については、「“ゆっくりやっついよ”などの優しい励ましの言葉がとてもうれしかったです」といったコメントをいただきました。



職場体験学習

■ 青少年のスポーツ大会を応援

アンリツ(株)本社が立地している厚木市への地域貢献として以下の青少年のスポーツ大会に協力しています。

■ 厚木市招待少年サッカー大会アンリツ杯

創業100年記念社会貢献事業の一つとして、1995年から毎年2月に開催される厚木市招待少年(第4種)サッカー大会を協賛しています。

アンリツ杯やトロフィー、メダルなどを提供するほか、チーム紹介を兼ねたカラー刷りの大会プログラムを制作・配付しており、参加者の皆さんから好評をいただいています。今回は、厚木市や横浜市など神奈川県内の30チームに千葉県の2チームを加えた32チームが参加。8ブロックで行う予選リーグと決勝・順位トーナメントでアンリツ杯を争いました。



厚木市招待少年サッカー大会アンリツ杯

■ アンリツ杯厚木市少年ソフトボール大会

2011年度から「アンリツ杯厚木市少年ソフトボール大会」を協賛しています。今回は、厚木市内チーム11チームが参加。予選リーグを勝ち抜いた6チームが決勝リーグでアンリツ杯を争いました。



アンリツ杯厚木市少年ソフトボール大会

■ アンリツ杯ドッジボール大会

2012年度から厚木ドッジボール委員会主催の「アンリツ杯ドッジボール大会」を協賛しています。今回は、厚木市内チーム14チームが参加。予選トーナメントと決勝リーグでアンリツ杯を争いました。



アンリツ杯ドッジボール大会

地域社会への貢献

■ ペットボトルキャップの収集

アンリツは、尼寺工業団地協議会と連携し、ペットボトルキャップの収集を行っています。ペットボトルキャップは再生樹脂原料として売却され、その利益がポリオワクチンとなります。2015年度は、尼寺工業団地協議会全体とアンリツとして提供した分を含め、546個分のポリオワクチンを寄付しました。

■ 他社の親睦レクリエーションや社員教育に協力

アンリツ本社地区にはグラウンドや体育館があり、日頃は社員がスポーツを楽しむために使っていますが、地域の企業から依頼があれば開放しています。

■ 慈善団体への寄付

Anritsu EMEA Ltd. (英国) は、クリスマスの時期に食料品を寄付する、「クリスマス・アピール」を行いました。この取り組みでは、クリスマスの時期に社員が日常の買い物で食料品を多めに購入し、その分を「ルートン・フードバンク」を通じて、恵まれない方々に寄付しています。「ルートン・フードバンク」は2013年に設立された地域の組織とボランティアで構成され、貧困に苦しむ方々に食料を提供する慈善団体です。

また、イースターの時期には、社員がチョコレートでできたイースターエッグを購入し、ルートン & ダンステープル病院の子どもたちに寄付を行う「アンリツ・イースター・キャンペーン」も行っています。



慈善団体への寄付



URL

ルートン・フードバンク

■ 東日本大震災復興支援

アンリツは公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンが福島県で展開している未就学児童の外遊び支援事業に賛同し、2014年度から社員のボランティア活動も含めた協賛をしています。詳しい内容は「コミュニケーションの推進 NGO/NPO (P108)」に掲載されています。

詳細

コミュニケーションの推進 NGO/NPO



URL

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

■ アンリツサンタ袋の取り組み

2015年12月、アンリツグローバル本社棟エントランスのクリスマスツリー横に「アンリツサンタ袋」を設置し靴下の寄付を募りました。この取り組みは、児童相談所で子ども用の靴下が不足していることを厚木市から聞きつけ、クリスマスにあわせて実施したもので、326足を相談所にお渡しすることができました。



アンリツサンタ袋と児童からの手紙

環境推進活動(生物多様性保全)

■ 富士山「緑の募金の森」緑化活動

アンリツは、活動参加を呼びかけてくださったリコーリース(株)さまとともに、富士山「緑の募金の森」緑化活動に2006年から取り組んでいます。今回は3~4mを越す高さに成長したヒノキの枝打ちを行ったほか、森林保全のために設置されているシカ柵を補修しました。

この活動は、1996年の台風で倒壊した森林を80年計画でよみがえらせるという壮大なプロジェクトの一環で、2000年から実施されています。

■ 地域清掃活動

国内アンリツグループでは、アンリツ(株)本社、東北アンリツ(株)周辺の清掃活動を毎年実施しています。アンリツ(株)本社は、年4回行われる尼寺工業団地協議会の尼寺一斉清掃と歩調を合わせ実施。多くの社員が参加し、会社周辺のごみ拾いや雑草の除去などを行いました。また、相模川クリーンキャンペーンなど地域の清掃活動にも参加するなど、地域の環境保全に取り組んでいます。



清掃活動